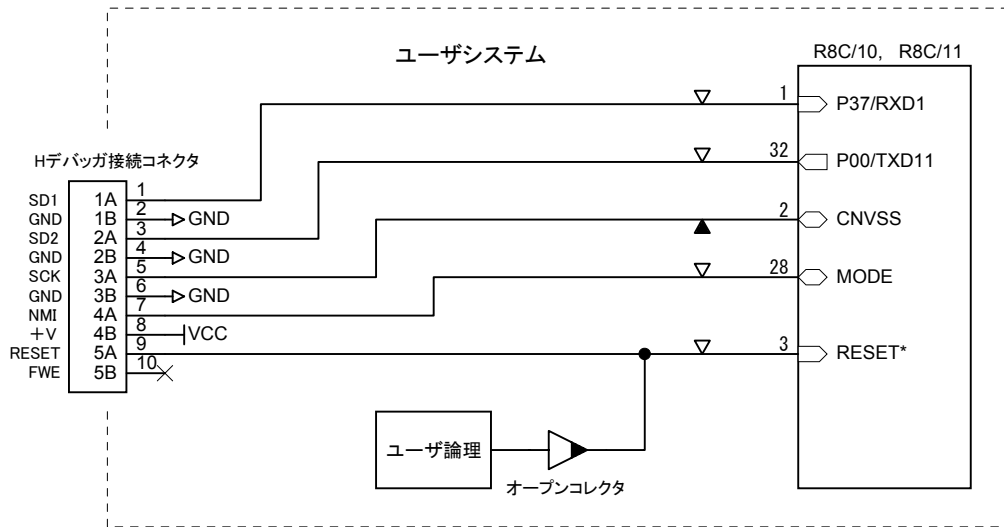


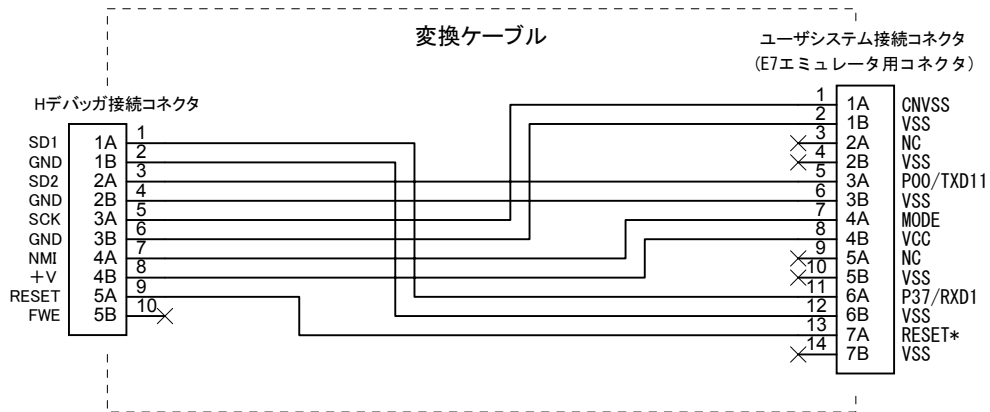
■ Hデバッグとユーザシステムの接続図



1) ▽印はプルアップ抵抗、▲印はプルダウン抵抗です。抵抗値は4.7K~22Kの範囲を推奨します。

■ E7エミュレータ・インタフェース用変換ケーブル

E7エミュレータ用のインタフェース・コネクタを実装したユーザシステムであれば、下図のような変換ケーブルを用意して頂くことによりHデバッグを接続することができます。



Title Hデバッグ接続図 (R8C/10、R8C/11)		Revision 1.00a
Number: 000-0000		Sheet 1 of 1
Date: 2004,02,06 - 2004,02,13	Drawn By: cat	A-ONE